

# とまこまい

発行 北海道苫小牧市 編集 伊藤一男 印刷 苫小牧民報社  
№427 昭和40年5月10日 昭和28年6月10日第三種郵便物認可  
毎月1、10、20日発行（1部5円）

5月は

定期  
1期  
の納期です

納税通知書で近くの銀行か  
郵便局に納めてください

荷扱  
い量

四百三十万トン

開港以来の  
苫小牧港

区分	扱い量	出荷先	扱い量	石炭の積み出し	石炭の積み出し
石炭積み出し	三七一〇千トントン	東京	三七九	千葉	川崎
雜貨積み出し	二三五八千トントン	福岡県下	三六二	石	釜
雜貨揚げ荷	三七五八千トントン	その他	一一六	九・八	一〇・二
合計	四三三〇千トントン		三七九	一〇・二	一三・七

石炭のおもな出荷先（扱い量  
の単位は千トントン）

対総量比  
八百九十分をはじめ食料工業品、飲食物  
鐵、車両、木製品、ガラス類、機械  
金属製品などいろいろのものが含ま  
れています。

品名別雜貨の揚げ荷状況

（扱い量の単位は千トントン）

品名別	扱い量	対総量比
輸送機械	一八三	一八・三
船用品	一六	一六
その他	二七	二七
総量	二三五	二三五

開港以来、ことしの三月までに入

港した船は、商船一千九百八隻、約

三百三十五万トントン、漁船三千五十隻、

約三万四千トントン、避難船十六隻、約七

千五百トントン、その他十七隻、約一万ト

ントン、合計四千九百九十一隻、約三百四十

万トントンになります。（トン数は、

すべて総トン数）

苫小牧港は、昭和二十六年に着工

してから昭和三十九年度までに、十

四年の歳月と約七十二億円（うち国

費約六十八億円）の事業費を投人し

て、石炭ふ頭一万トントン、雜

貨ふ頭一萬トントン、東西防波

堤がつくりられ、外港航路や商港水路

が水深九尺にしゅんせつされました

今年度も約十六億円の事業費で工

事が続行されますが、特に工業港区

の掘り込みと、雜貨ふ頭への臨港鉄

道の敷設が新たに始められます。

コイの稚魚は分譲中止

市では、例年、道立水産ふ化場

のコイの稚魚を一般の方に分譲をし

ていますが、今年度は、稚魚が不

足のため、中止します。

北海道護國神社例大祭

旭川

北海道護國神社例大祭が例年どお

り六月四日から六日までの三日間、

旭川市で行なわれます。

戦没者の遺族で、参拝ご希望の方

は、五月十八日までに市民生課民生

係へくわしい内容をおたずねのうえ

申し込んでください。

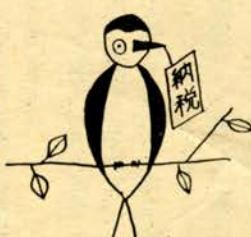
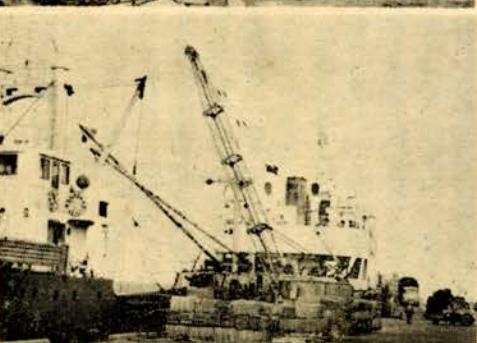
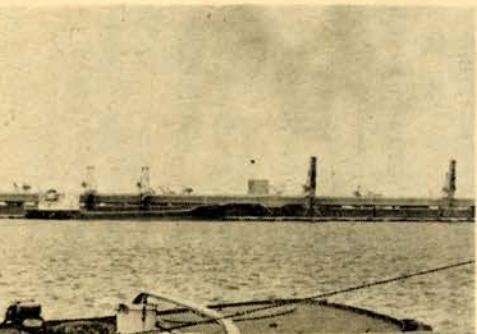
=市税納入整理月間=31日まで=

39年度の市税を

まだ納めていない方は必ず完納してください。

納税のご相談に応じますから気軽にどうぞ

徵収課整理係（電話6111-309）





交 通 安 全

## 道民総ぐるみ運動

### みんなで交通事故の絶滅へ

11日～20日

けたたましいパトカーや救急車のサイレンの音、「また交通事故か」などとのんびりしていたのでは、いつ自分の身におそいかつてくるかわからないほど、最近は交通戦争の時代といわれています。交通機関の著しい発達によって、自動車やバイクなどが激しく増え、これにあわせて交通事故も年々多くなっています。

人命尊重の見地から、道路を歩く人も車を運転する人も、すべてが「正しい交通」を実際にやって、交通事故の防止と交通秩序を確立しようと、「春の交通安全道民総ぐるみ運動」が、五月十一日から二十日まで行なわれます。

苦小牧市でも警察署はもとより、交通安全協会、安全都市推進協議会が中心となって「春の交通安全道民総ぐるみ運動実施要領」にもとづいて、各種の事業を行なっています。

みんながそろって、交通安全のための正しい交通ルールを守る習慣を身につけるようにつとめたいものです。

★春の交通安全道民総ぐるみ運動の実施目標は、つぎのとおりです。

◎道路を歩く人は

○正しい歩行、正しい横断を励行しましよう。

○横断歩道では、左右の安全を確めてから、手をあげて渡りましょう。

▽車の直前直後や道路の斜め横断は危険ですから、やめましょう。

▽酒を飲んで車を運転することは絶対にやめましょう。

○歩行者の安全確保、安全速度運転など正しい運転を励行しましょう。

▽車を運転する人は

各関係機関、団体の代表者が、午前八時から街頭で三万本の黄色い羽根をくぱります。また、午後に市内に市から道に送り、五月分以降の支給を決めてもらうことになつてますので協力ください。

このように交通事故が急増の一途をたどっていますが、交通事故を絶

☆12日 子供と老人を守る日  
一時停止や徐行の励行を確實にして、子供や老人を交通事故から守りましょう。

☆13日 交通三悪追放の日  
スピードの出し過ぎ、無免許運転よっぽうい運転は絶対にしないようにみんなで心掛けましょう。

午後一時からは道警音楽隊がパレードを行ないます。

☆14日 安全な横断の日  
少し遠回りになつても横断歩道を渡るようにし、また歩行者が道路を安全に横断できるように、一時停止、徐行を徹底しましょう。

☆15日 人も車も必ず合つう日

☆16日 道路環境整備の日  
歩行者は道路を横断するときに左の安全を確かめ、手をあげて横断しましょう。

☆17日 手あげ励行の日  
右の安全を確かめ、手をあげて横断しましょう。

## 公民館講座

①正しくうたう『民謡教』  
に申し込んでください。  
②新入社員のための『教養コーナー』

室

①民謡教室 講師 伊藤忠男氏、  
菅原みよ子氏、内容 北海道民謡六曲 地方民謡十四曲 定員四十名

②教養コーナー 講師 商工会議所梅津信行氏、人との応待について、電報電話局営業課長小林康雄氏、正しい電話のかけ方、漁港事務所指導班長石田直行氏、苦小牧渡らぬよう、信号機の表示を正しく守りましょう。

▽受け付け  
五月十九日（水）まで 毎日午前八時三十分～午後六時

▽申込み 公民館にある申し込み書に受講料二百円を添えて申し込んどください。

▽開設期間および対象

①『民謡教室』 五月二十一日、七月二十四日 十週間 每週金曜日午後六時三十分～八時三十分  
対象は、一般市民

②『教養コーナー』 五月二十日～六月二十四日 六週間 每週木

福祉年金（老齢・障害・母子）の  
支 払 い

福祉年金（老齢・障害・母子）の  
五月期支払いは、六日から各郵便局

で行なつています。

善 志

自治体に十六年間、相武氏は地方議會議員として三十九年間、苦小牧の発展につくされました。

この年金を受け取った方は、なるべく早いうちに、国民年金証書とハソをお持ちの上、市民生課国民年金係においてください。証書は、六月中に市から道に送り、五月分以降の支給を決めてもらうことになつてますので協力ください。

（愛情銀行苦小牧支店預託）

▽衣類二十点 中野田中涼子さん、五月一日

（市福祉事務所扱い）

▽五月人形一式 勇払国策ペルプ社宅菊地玄一さん（母子寮へ）五月四日

（市社会福祉協議会扱い）

▽百円一本場町T・Sさん（初めてのアルバイト賃金を社会福祉事業に）五月四日

曜日午後六時三十分～八時三十分  
対象は、今年就職された男女

▽講師、内容、定員  
①民謡教室 講師 伊藤忠男氏、  
菅原みよ子氏、内容 北海道民謡六曲 地方民謡十四曲 定員四十名

▽開設場所 公民館

田中氏は、教育界に三十九年間、

△三百円一錦町三姉兄弟、五月六日

▽叙勲 田中正太郎 勳五等に叙

双光旭日章を授与する（昭和四十年一月十七日付け）相武吉治郎 同

